

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪市中央区平野町3-1-10 Tel :06-6209-7678

編集発行人:税理士 三輪 厚二 Fax :06-6209-8145

平成17年度の査察実績

Q : 国税庁が、平成17年度の査察実績を公表したそうですが、どのような内容になっていますか？

A : 査察着手件数は217件、このうち検察庁に告発した件数は150件、脱税額は約274億円だったそうです。

【解説】

さきごろ、国税庁から平成17年度の査察実績が公表されました。それによりますと、査察に着手した件数は217件、処理件数は214件、このうち検察庁に告発した件数が150件にも及んだということです。

また、脱税額は約274億円で、1件あたり1億2,800万円。このうち告発分は約230億円で、告発1件あたり1億5,300万円となっています。

告発案件を税目別に見ますと、所得税が47件、法人税が86件、消費税が10件となっており、消費税の告発件数が過去最高となったということです。

消費税の告発のうち主だったものには、人件費を外注費に偽装して仕入税額控除を行い、資本金1,000万円未満の新設法人が設立後2年間は免税業者になることを利用して、2～3年毎に設立や解散を繰り返し行い、脱税をしていたという人材派遣業の事案や、請求書を偽造して国内課税仕入れにかかる消費税を過大に計上し、かつ、実体のない海外法人に対して免税売上があったように見せかけ、消費税の不正還付を受けるといった輸出業者の事案があったということです。

